

社会資本総合整備計画

おのみちちく
尾道地区都市再生整備計画(第10回変更)

ひろしまけん おのみちし
広島県 尾道市

令和5年3月

(参考様式2) 社会資本総合整備計画

計画の名称	尾道地区都市再生整備計画										重点配分対象の該当	○							
計画の期間	平成29年度～令和4年度(6年間)			交付対象	広島県尾道市														
計画の目標	<p>さまざまな時代性、地域性が混在する尾道の特徴を活かしたまちづくりを、都市再生整備計画によって推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景観と歴史的風致を活用したと都市の活性化と市街地の賑わいの再生を図る。 ・公共交通機関と連携した魅力向上による市街地の賑わいの再生。 																		
計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> ・展望施設リニューアルや周辺整備、ならびに夜景観整備により市街地への入込観光客数の増加を図る。(増加21.1万人:365万人/年⇒386.1万人/年) ・尾道特有の景観と歴史的風致を活かした街なみ(平野部と斜面地)を回遊する観光客数の増加を図る(ロープウェイ利用者数増5.1万人:41.5万人/年⇒46.6万人/年) ・公共交通機関からの来訪者の回遊性の向上を図り、国内外からの交流人口の拡大と地域活性化を図る。(レンタサイクル利用者増3.1万人:6.8万人⇒9.9万人) 																		
定量的指標の定義及び算定式											定量的指標の現況値及び目標値		備考						
											当初現況値 (H28当初)	中間目標値	最終目標値 (R4末)						
入込観光客数 尾道市年間入込観光客数の把握(万人/年)											365万人/年		386.1万人/年						
ロープウェイ利用客数 市街地からロープウェイを利用し千光寺公園を訪れる人数の比較(万人/年)											41.5万人/年		46.6万人/年						
レンタサイクル利用客数 レンタサイクル利用者数の比較(万人/年)											6.8万人/年		9.9万人/年						
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,766.6 百万円	A	1,766.6 百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%							
交付対象事業																			
A 基幹事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
A-1	都市再生	一般	広島県	直接	尾道市	尾道地区都市再生整備計画事業	千光寺公園頂上リニューアル・0.05ha 等	尾道市	H29	H30	R1	R2	R3	R4	1,766.6				
															合計	1,766.6			
B 関連社会資本整備事業(該当なし)																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
															合計	0			
C 効果促進事業(該当なし)																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	備考			
															合計	0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考							
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業													該当なし						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	備考			
															合計				
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考							

交付金の執行状況

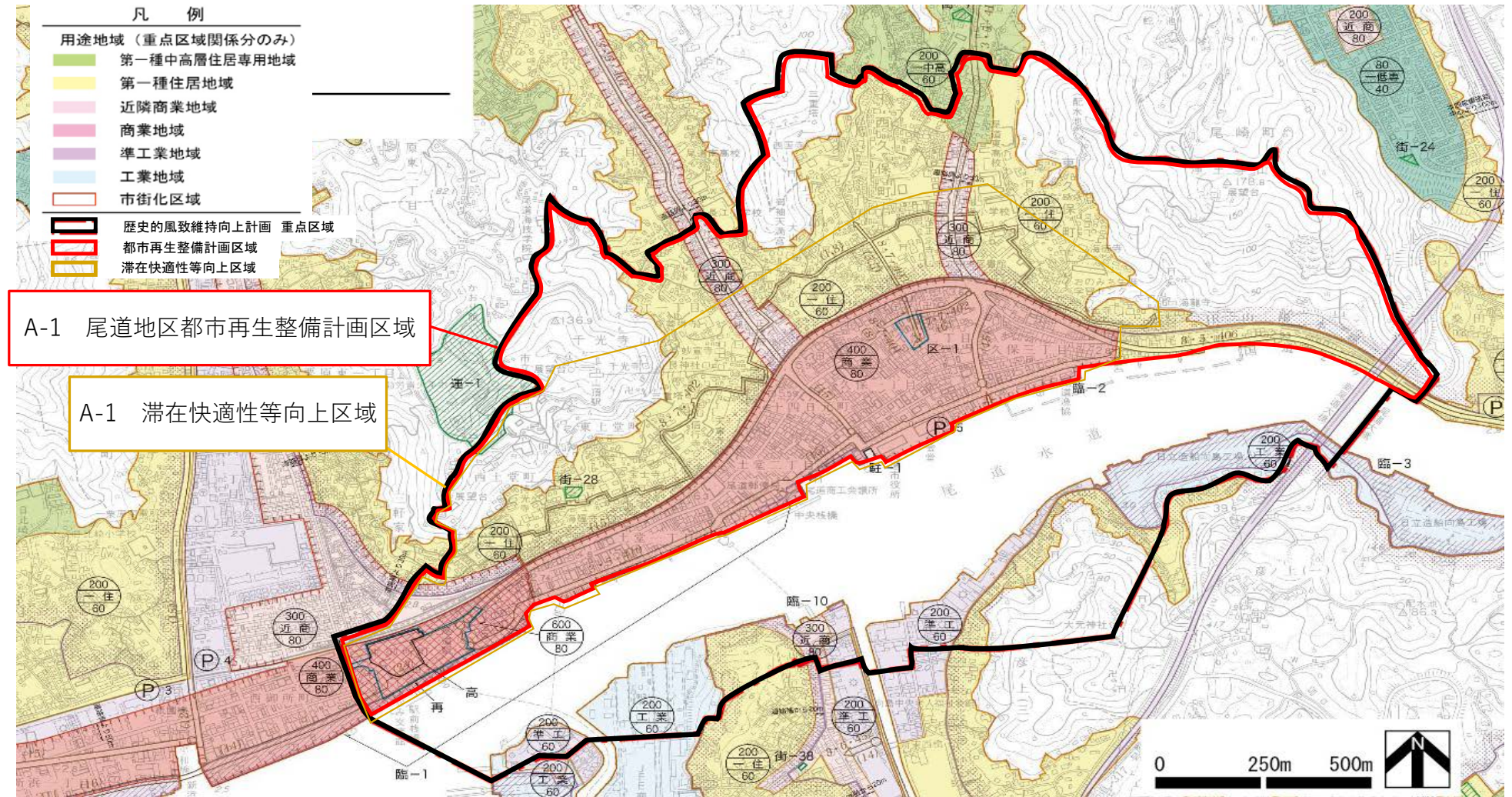
(単位:百万円)

	H29	H30	R1	R2	R3	R4
配分額 (a)	101.3	63.6	145.2	101.2	244.1	148.1
計画別流用 増△減額 (b)						
交付額 (c=a+b)	101.3	63.6	145.2	101.2	244.1	148.1
前年度からの繰越額 (d)		57.7	49.1		37.8	24.8
支払済額 (e)	43.6	72.2	194.3	60.1	257.1	
翌年度繰越額 (f)	57.7	49.1	0	37.8	24.8	
うち未契約繰越額 (g)	57.7	23.0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	3.3	0	
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	57.0%	19.0%	0.0%	3.3%	0.0%	
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合 その理由	急な諸条件により不測の日数を要したため。	急な諸条件により不測の日数を要したため。				

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	尾道地区都市再生整備計画	交付対象	広島県、尾道市
計画の期間	平成29年度 ~ 令和4年度 (6年間)		



都市再生整備計画

おのみちちく
尾道地区都市再生整備計画(第10回変更)

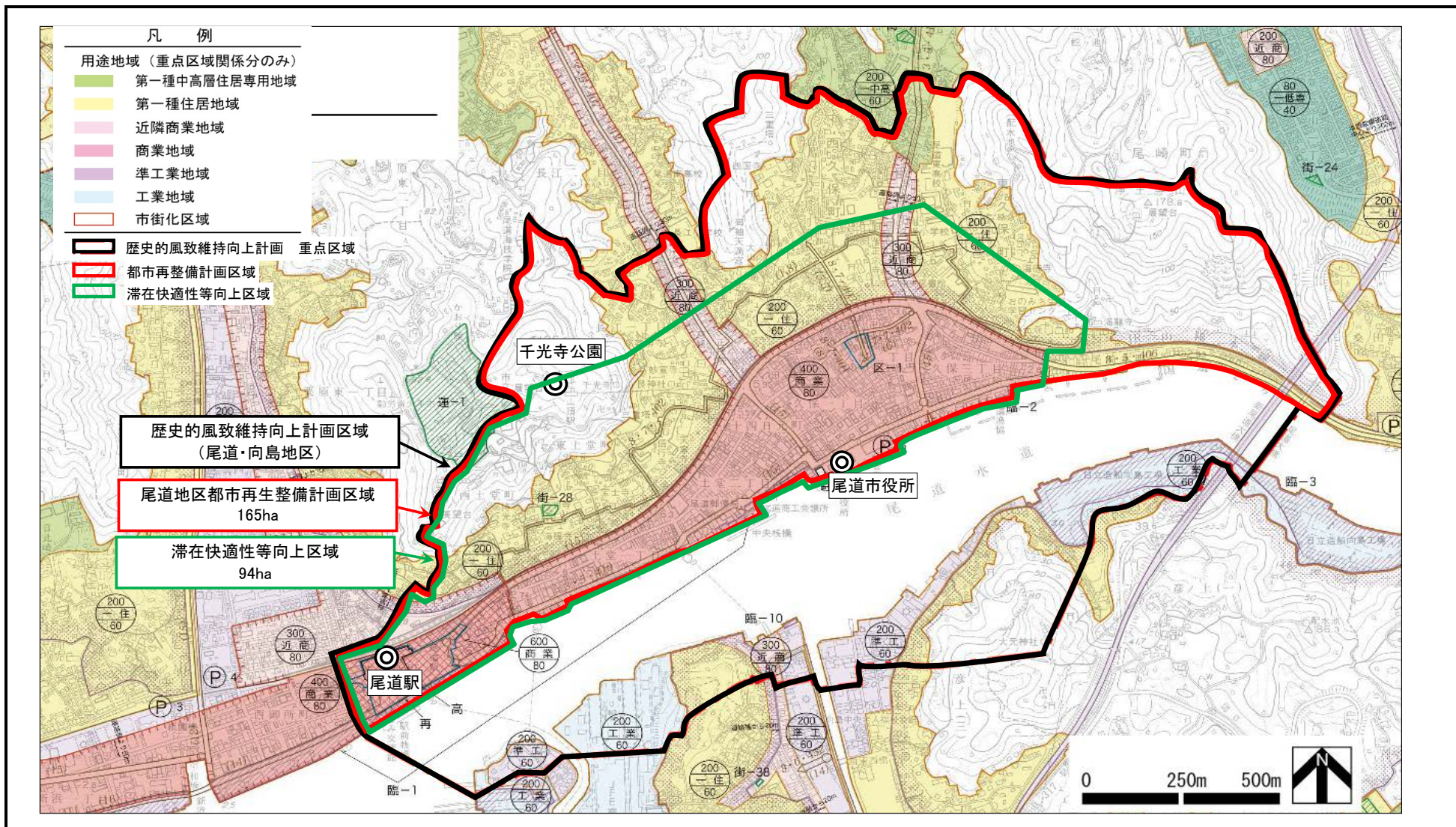
ひろしまけん おのみちし
広島県 尾道市

令和5年3月

事業名	確認
都市構造再編集中支援事業	<input type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業	<input checked="" type="checkbox"/>
まちなかウォークブル推進事業	<input checked="" type="checkbox"/>

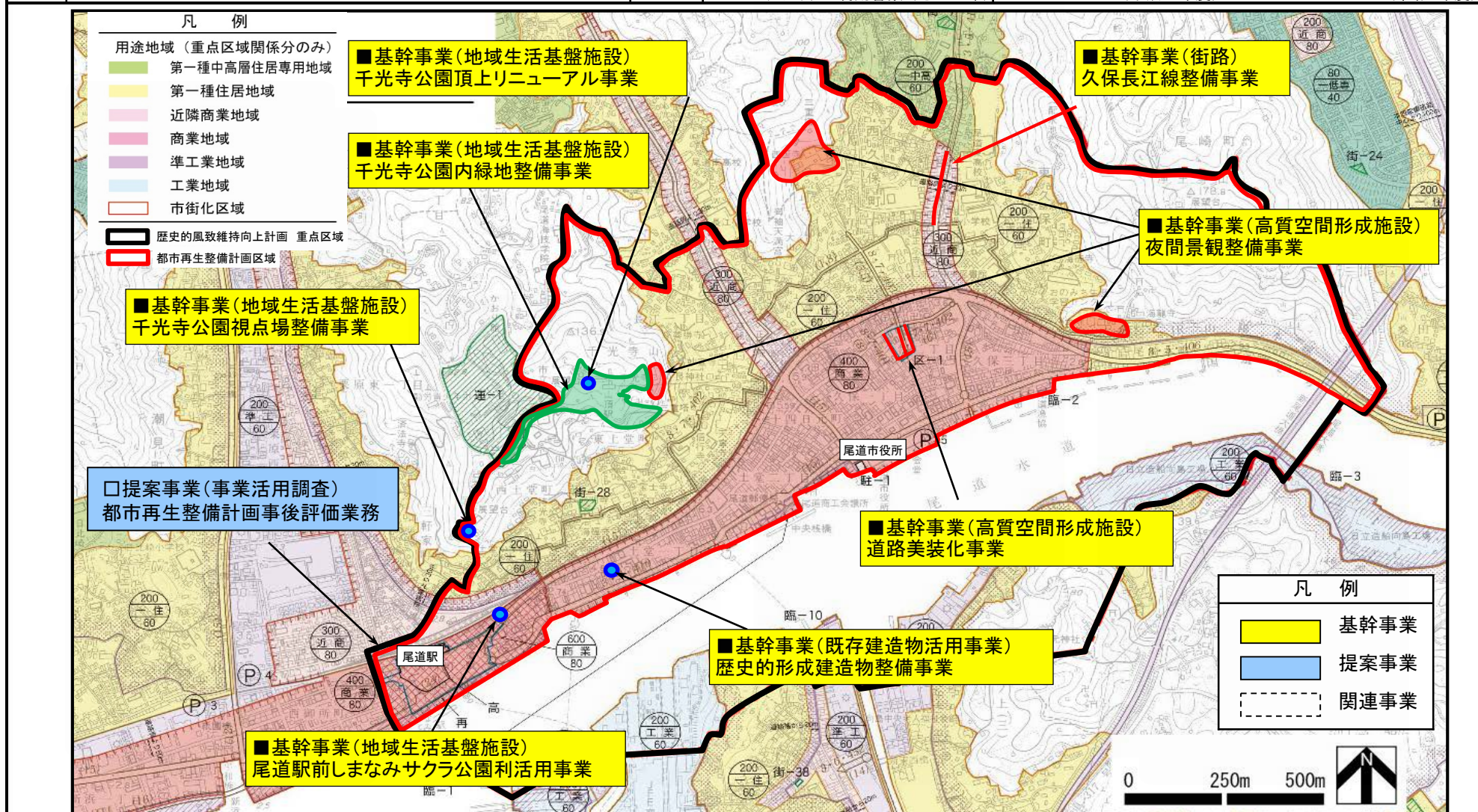
計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【景観と歴史的風致を活用したと都市の活性化と市街地の賑わいの再生】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尾道を代表とする千光寺公園は、尾道観光のシンボルであり、展望台からの尾道水道や日本遺産に認定された「中世からの箱庭的都市」の景観は、国内外の多くの観光客の心を魅了するとともに、市民にも愛され親しまれている。千光寺公園展望台は築60年となり、老朽化や移動回遊のバリアフリー化など利便性、快適性の向上が求められており、この展望台を含めた頂上エリア一帯を景観に調和し、かつ斬新なユニバーサルデザインによるリニューアル整備をする。この整備とともに歴史的風致を活用した夜間景観整備やロープウェイとも連動した周遊を図り、市街地の観光周遊ルートの確立による観光客の滞在時間延長、インバウンドも視野に入れた国内外からの交流人口の拡大や市街地の賑わいの創出を図る。 ・市街地に存在する歴史的建造物を整備・利用することで市街地への回遊目標の一つとする事が出来る。 	<ul style="list-style-type: none"> 【基幹事業】(地域生活基盤施設 広場)千光寺公園頂上リニューアル事業 【基幹事業】(地域生活基盤施設 緑地)千光寺公園内緑地整備事業 【基幹事業】(地域生活基盤施設 広場)千光寺公園視点場整備事業 【基幹事業】(高質空間形成施設 緑化施設等)夜間景観整備事業 【提案事業】都市再生整備計画事後評価業務 【基幹事業】(既存建造物活用事業 高質空間形成施設)歴史的形成建造物整備事業 【基幹事業】(既存建造物活用事業 高質空間形成施設)憩いの広場整備事業
<p>【公共交通機関と連携した魅力向上による市街地の賑わいの再生】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度からJR西日本が「美しい日本をホテルが走る」をコンセプトに「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」を運行し、ここ尾道にも停車することになった。平成30年度完成予定のJR山陽本線尾道駅の新駅舎は、瀬戸内エリアの新拠点として、また尾道らしい趣きや風情を取り入れた景観にも配慮されたデザインコンセプトをもつ他には類を見ない駅舎と相まって来訪者数の増加を見込んでいる。近年では「サイクリストの聖地」とも称される「世界有数のサイクリングコース・しまなみ海道」の本州側の出発点として、新しいまちづくりを進める中、道路美装化により尾道駅から市街地への回遊を促し、国内外からの交流人口の拡大、地域活性化を図る。また、本市の玄関口として、駅前の公園に交流機能を持たせる整備を行うことにより、来訪者の回遊の起点としての機能強化と利便性の強化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 【基幹事業】(高質空間形成施設 緑化支援施設)道路美装化事業 【基幹事業】(地域生活基盤施設 広場)尾道駅前しまなみサクラ公園利活用事業 【基幹事業】(道路)久保長江線整備事業
<p>その他</p>	This area is currently empty in the provided image

尾道地区(広島県尾道市)	面積 165(165) ha	区域 尾道市尾崎本町、東久保町、西久保町、長江一丁目、久保一～三丁目、東土堂町、西土堂町、東御所町、土堂一～二丁目、十四日元町の全部、三軒家町及び尾崎町の一部
--------------	-------------------	--



尾道地区(広島県尾道市) 整備方針概要図(都市再生整備計画事業)

目標	さまざまな時代性、地域性が混在する尾道の特性を活かしたまちづくりを、都市再生整備計画によって推進する ・景観と歴史的風致を活用した都市の活性化と市街地の賑わいの再生を図る ・公共交通機関と連携した魅力向上による市街地の賑わいの再生。	代表的な指標	入込観光客数(万人/年)	365(平成28年度) →	386.1(令和4年度)
			ロープウェイ利用客数(万人/年)	41.5(平成28年度) →	46.6(令和4年度)
			レンタサイクル利用客数(万人/年)	6.8(平成28年度) →	9.9(令和4年度)



尾道地区(広島県尾道市) 整備方針概要図(まちなかウォーカーカブル推進事業)

目標	さまざまな時代性、地域性が混在する尾道の特性を活かしたまちづくりを、都市再生整備計画によって推進する ・景観と歴史的風致を活用した都市の活性化と市街地の賑わいの再生を図る ・公共交通機関と連携した魅力向上による市街地の賑わいの再生。	代表的な指標	入込観光客数(万人/年)	365(平成28年度) → 386.1(令和4年度)
			ロープウェイ利用客数(万人/年)	41.5(平成28年度) → 46.6(令和4年度)
			レンタサイクル利用客数(万人/年)	6.8(平成28年度) → 9.9(令和4年度)

